



みんなの予算書

令和7年度杉戸町当初予算書の概要 ~みんなが住みたいと思える町にする予算~



「令和7年度みんなの予算書」の作成にあたって

令和7年度当初予算は、人口減少対策や地域活性化などが課題となる中、町の魅力や知名度の向上、地域経済の活性化につながる事業を企画をするとともに、職員一人ひとりが住民ニーズを踏まえた創意工夫を重ねるなど、常に改革意識をもって「みんなが住みたいと思える町にする予算」をテーマとして編成しました。

杉戸町を更に魅力ある町とするため、第6次杉戸町総合振興計画に掲げた未 来像の実現に向けた取組みと、公約に掲げた施策等を着実に進めながら、活気 あるまちづくりを推進してまいります。

本年度も杉戸町の予算や財政状況のあらましを知っていただくため、「令和7年度みんなの予算書」を作成し、予算に盛り込まれた注目事業などを分かりやすく紹介させていただいております。

本書をきっかけに、まちづくりに興味をもっていただければ幸いです。



令和7年4月 杉戸町長 窪田裕之



連絡先 杉戸町役場 電話 0480 (33) 1111 (代)



産業振興課

Ⅲ 令和7年度 一般会計予算における主要事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6
未来像1 まちぐるみで子育てに関わり応援できるまち	
■ こども家庭センターの機能を強化します	子育て支援課 … 6
■Ⅰか月児健診に対して助成を開始します	健康支援課
未来像2 子どもたちに未来を拓く力を育むまち	
■ 小・中学校のタブレットを更新します	教育総務課 … 7
■ 少人数支援室を拡充し子どもたちの学びをサポートします	学校教育課
未来像3 生涯を通じて学び、郷土に愛着を持てるまち	
■ 地域の文化財を身近に感じる、文化財特別展示会を開催します	社会教育課 … 8
■ カルスタすぎと(図書館)の空調設備を更新します	図書館

■翼②「アグリパークゆめすぎと」の魅力を高めます

未	来像	4 自らの健康を守りながら安心	して暮らせるまち			
	手言	舌言語条例の制定、思いやり駐	車場制度の看板設置を行います	福祉課		9
	成年	F後見制度を利用しやすくなる	福祉課			
	地均	域医療体制や病院誘致に関する	ニーズ調査を行います	健康支援課		10
	がん	ん治療による外見の変化に悩ん	でいる方へ助成をします	健康支援課		
	帯北	犬疱疹ワクチン予防接種(定期	接種)が始まります	健康支援課		11
未	来像	!5 地域がつながり、安全で災害	こ強いまち			
	空さ	き家対策を進めます		危機管理課		12
	住年	ビリフォーム工事の補助を開始	します	建築課		
未	来像	!6 魅力ある産業を育み、発信で	きるまち			
	経営	営を継続していく事業者を支援	します	産業振興課		13
	農業	業祭と(仮称)東日本ご当地そ	ば祭りを同時開催します	産業振興課		
未	来像	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	なまち			
	杉戸	⋾高野台駅西口駅前広場の歩道	を直します	都市施設整備課		14
	安べ	ご・安全な道路環境を整えます		都市施設整備課		
	都市施設整備課		15			
	ごみ	4処理計画の策定、ごみ分別ア	プリの機能強化を行います	環境課		
未	来像	・ 18 信頼される行政運営を推進す。	るまち			
	DX專	事業を推進します		税務課 デジタル推進室 行政委員会		16
	将茅	R世代への選挙啓発を行います		行政委員会		
■議会だよりを、より身近なものにしていきます						17
IV	<mark>令和</mark>	7年度 特別会計予算の概要		•••18		
		概要			•	18
	I	国民健康保険特別会計				19
	2	後期高齢者医療特別会計				21
	3	介護保険特別会計			•	23
	4	水道事業会計				25
	5	下水道事業会計				27

令和7年度 一般会計予算のポイント



令和7年度一般会計予算について、歳入においては不安定な世界情勢、物価高騰等 を背景とする景気低迷の可能性を考慮しつつも町税は増収を見込んでいます。

また、歳出においては、社会保障関係経費の増加、人件費及び工事費等の高騰、避難所(小・中学校体育館)への空調機の設置やアグリパークゆめすぎとの観光・交流拠点としての機能強化等の町の魅力や知名度の向上、地域経済の活性化により町の更なる発展を遂げられるよう、真に必要な予算について優先順位をつけて配分しております。

人口減少や地域の活性化が課題となる中、第6次杉戸町総合振興計画の8つの未来 像の推進を通じて、職員一人ひとりが住民ニーズを踏まえた創意工夫を重ねること で、同計画の将来像である「みんなで育てるまちすぎと〜自然とやさしさがあふれる まちへ〜」を目指し「みんなが住みたいと思える町にする予算」を編成しました。

第6次総合振興計画における将来像・未来像

将来像

みんなで育てるまちすぎと

~自然とやさしさがあふれるまちへ~

未来像 |

まちぐるみで子育てに 関わり応援できるまち

未来像2

子どもたちに未来を拓 く力を育むまち

未来像3

生涯を通じて学び、郷 土に愛着を持てるまち

未来像4

自らの健康を守りなが ら安心して暮らせるま ち

未来像5

地域がつながり、安全 で災害に強いまち

未来像6

魅力ある産業を育み、 発信できるまち

未来像7

機能的で自然と調和した 快適なまち

未来像8

信頼される行政運営を 推進するまち

Ι 令和7年度 一般会計予算の規模

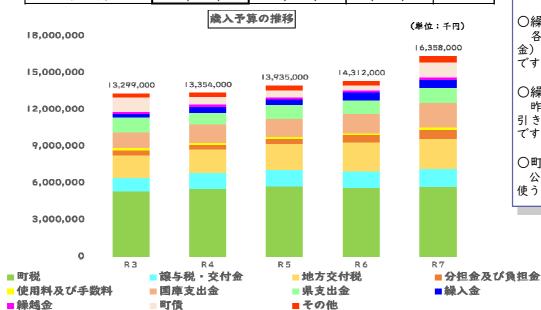
(単位:千円、%)

会 計 名	R7年度	R6年度	比較増減	
云 刮 右	予算額	予算額	増減額	伸び率
一般会計	16,358,000	14,312,000	2,046,000	14.3
特別会計 計	12,410,113	12,376,932	33, 181	0.3
国民健康保険特別会計	4,668,141	4,811,104	▲ 142,963	▲ 3.0
後期高齢者医療特別会計	874,442	851,446	22,996	2.7
介護保険特別会計	3,864,065	3,625,030	239,035	6.6
水道事業会計	1,642,845	1,717,730	▲ 74,885	▲ 4.4
下水道事業会計	1,360,620	1,371,622	▲ 11,002	▲ 0.8
合 計	28, 768, 113	26,688,932	2,079,181	7.8

·般会計 歳入

(单位:千円、%)

区分	R7年度	R6年度	比較増	減
	予算額	予算額	増減額	伸び率
町税	5,692,926	5,581,832	111,094	2.0
譲与税・交付金	1,421,853	1,374,049	47,804	3.5
地方交付税	2,481,000	2,339,000	142,000	6.1
分担金及び負担金	742,561	589,835	152,726	25.9
使用料及び手数料	173,014	168,866	4,148	2.5
国庫支出金	2,011,887	1,568,881	443,006	28.2
県支出金	1,196,366	1,103,112	93,254	8.5
繰入金	683,938	613,141	70,797	11.5
繰越金	170,000	170,000	0	0.0
町債	1,273,300	422,300	851,000	201.5
その他	511,155	380, 984	130,171	34.2
合 計	16, 358, 000	14,312,000	2,046,000	14.3



<用語解説>

- ○譲与税・交付金 国や県へ納めた税 の一部等を国や県か ら受取るお金です。
- 〇地方交付税 行政サービスの一

定水準の確保のため に、国から受取るお 金です。

- ○国庫支出金 国からの補助金な どです。
- ○県支出金 県からの補助金な どです。
- ○繰入金

各種基金 (町の貯 金)を取り崩すお金 です。

○繰越金

昨年度の予算から 引き継いできたお金 です。

○町債

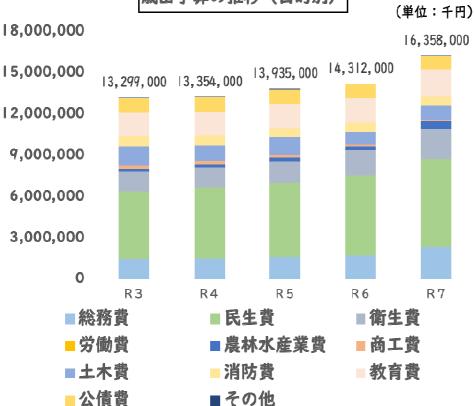
公共施設の整備等に 使う町の借金です。

般会計 歳出(目的別)

(畄位・千円 04)

		_	(単位・1	-円、%)
区分	R7年度	R6年度	比較均	曽減
	予算額	予算額	増減額	伸び率
議会費	135,692	135,274	418	0.3
総務費	2, 339, 870	1,687,758	652,112	38.6
民生費	6, 363, 640	5,853,747	509,893	8.7
衛生費	2, 206, 728	1,832,741	373,987	20.4
労働費	76	104	▲ 28	▲ 26.9
農林水産業費	544,411	215,872	328,539	152.2
商工費	115,867	147,115	▲ 31,248	▲ 21.2
土木費	1,026,461	961,848	64,613	6.7
消防費	665, 260	653,483	11,777	1.8
教育費	1,949,209	1,782,819	166,390	9.3
公債費	987,423	1,017,248	▲ 29,825	▲ 2.9
その他	23, 363	23,991	▲ 628	▲ 2.6
合 計	16,358,000	14,312,000	2,046,000	14.3





<用語解説>

○議会費

議員の報酬など、議会の 運営に必要なお金です。

○総務費

広報紙の発行、役場庁舎 の管理、選挙などに使うお 金です。

○民生費

障がい者や高齢者等に対 する支援や保育園の運営な どに使うお金です。

○衛生費

母子保健・予防接種等の 保健事業やごみ処理・リサ イクル事業などに使うお金 です。

○労働費

労働者の福祉向上や就労 支援などに使うお金です。

○農林水産業費

農業振興、技術の普及な どに使うお金です。

○商工費

観光宣伝や商工業の活性 化、消費生活相談などに使 うお金です。

〇土木費

道路や公園、町営住宅な どに使うお金です。

○消防費

消防や救急活動などに使 うお金です。

○教育費

小・中学校、幼稚園、図 書館及び公民館の管理や、 文化・スポーツ振興などに 使うお金です。

○公債費

過去に借りた町債(町の 借金) の返済に使うお金で す。

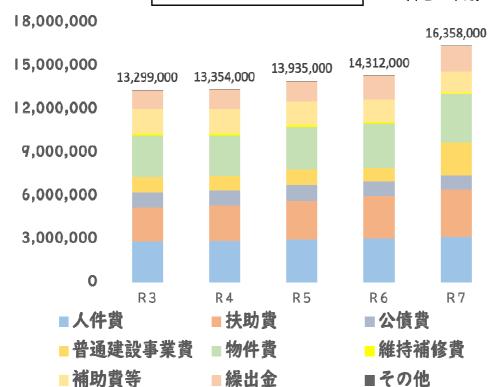
一般会計 歳出(性質別)

(単位:千円、%)

			_	(単位・-	十円、%)
区分		R7年度	R6年度	比較増減	
		予算額	予算額	増減額	伸び率
義務的経費計		7,409,902	6,963,890	446,012	6.4
人件費		3,114,664	3,003,017	111,647	3.7
扶助費		3,307,815	2,943,625	364,190	12.4
公債費		987,423	1,017,248	▲ 29,825	▲ 2.9
投資的経費計		2,245,034	962, 151	1,282,883	133.3
普通建設事業費		2,245,034	962, 151	1,282,883	133.3
その他の経費計		6,703,064	6, 385, 959	317,105	5.0
物件費		3, 356, 664	3,056,718	299,946	9.8
維持補修費		99,679	102,351	▲ 2,672	▲ 2.6
補助費等		1,503,770	1,560,112	▲ 56,342	▲ 3.6
繰出金		1,719,587	1,642,760	76,827	4.7
その他		23,364	24,018	▲ 654	▲ 2.7
合 計		16,358,000	14,312,000	2,046,000	14.3

歳出予算の推移(性質別)

(単位:千円)



<用語解説>

○人件費

議員、町長、町職員 等の給与や各種委員の 報酬に使うお金です。

○扶助費

子ども・高齢者・障がい者などの支援に使うお金です。

○公債費

過去に借りた町債 (町の借金)の返済に 使うお金です。

○普通建設事業費

道路や学校などの公 共施設の建設等に使う お金です。

○物件費

消耗品や光熱水費などの事務経費です。仕事を民間事業者に委託 する委託料もここに含まれます。

○維持補修費

施設・設備の修繕等に使うお金です。

○補助費等

さまざまな団体への 補助金などです。埼玉 東部消防組合に対する 負担金もここに含まれ ます。

○繰出金

国民健康保険や介護 保険などの特別会計の ために使うお金です。

Ⅱ 令和7年度 注目事業

①避難所(小・中学校体育館)に空調機を設置します 425,808千円

避難所となる町立の小・中学校7校の体育館に、空調機を設置します。

(※整備済の杉戸南中、閉校する東中を除く)

体育館に空調機を設置することにより、特に 近年の酷暑による熱中症リスクの軽減など、災 害発生時に避難者が快適に過ごせるようにしま す。

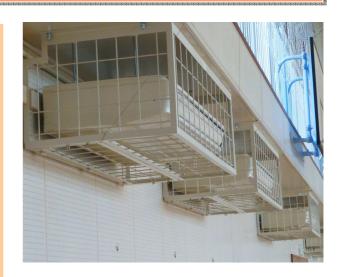
·設置工事費 415,938千円 (新)

· 監理費 9,870千円 (新)

(※監理:設計通りに工事が進んでいるかを チェックすることです。以下同じ)

【担当】

○危機管理課 消防·防災担当 内線282



予算額

425,808千円

財源内訳

・町のお金

8千円

・町の借金

425,800千円

②「アグリパークゆめすぎと」の魅力を高めます 347,609千円

屋根・外壁などの改修を行うことで、来場者 の安全を確保するとともに、更なる魅力の向上 につなげてまいります。

- ・屋根・外壁改修工事費 193,633千円 (新)
- · 直売所増築工事費 107,877千円 (新)
- ・セミセルフレジ導入経費 38,357千円 (新)
- · 監理費 7,742千円 (新)

※議会からの意見を踏まえて、事業内容を変更 する可能性があります。

【担当】

○産業振興課 農業活性化担当 内線322



予算額

347,609千円

財源内訳

・町のお金

26,492千円

・国のお金

82,717千円

・町の借金

238,400千円

Ⅲ 令和7年度 一般会計予算における主要事業

未来像1 まちぐるみで子育てに関わり応援できるまち

こども家庭センターの機能を強化します



【担当】子育て支援課 子育て支援担当 内線278

事業の機要

「こども家庭センター」は、妊産婦、子育て世帯、こど もへの一体的な相談支援を提供する、令和6年度に新設さ れた機関です。

「こども家庭センター」では、町立の幼稚園に出向いて、園児の発達状況などの相談を行っていましたが、さらに町内私立の保育園・幼稚園に対しても拡充します。また、ヤングケアラー(家事や家族の世話などを担っている子ども)への知識・理解を深めるためのチラシを作成します。

〇相談指導者謝礼(私立分) 180千円 (一新)

○ヤングケアラーチラシ印刷製本費 226千円 (新)



財源内訳

・町のお金 166千円・国からのお金 165千円

・県からのお金 75千円

1か月児健診に対して助成を開始します



【担当】健康支援課 母子保健担当 TEL34-1188

事業の概要

生後 | か月の赤ちゃんの発育状況や、栄養状態、体の異常の早期発見、これにあわせて出産後のお母さんの育児の相談等を行う「 | か月児健診」にかかる費用について、新たに助成を開始します。(赤ちゃん | 人につき上限6,000円の助成)

○1か月児健康診査助成金 1,200千円(新)



予算額	1,200千円
J 7T 477	1,200113

財源内訳

・町のお金 600千円・国からのお金 600千円

未来像2 子どもたちに未来を拓く力を育むまち

小・中学校のタブレットを更新します



【担当】教育総務課 庶務管理担当 内線394

事業の機要

現在、すべての町立小・中学校の全児童・生徒に、I人I台のタブレットを教材として提供してから6年が経過しています。機種の更新時期を迎えることから、一斉に新しいタブレットに切り替えを行います。(令和7年9月予定)



予算額 12,894千円

財源内訳

・町のお金 12,894千円

- ○小学校児童用タブレット借上料 8,225千円 (新)
- ○中学校生徒用タブレット借上料 4,669千円 (新)
- ※令和7年9月以後の予算額になります。

少人数支援室を拡充し子どもたちの学びをサポートします



【担当】学校教育課 指導担当 内線388

事業の概要

少人数支援室(これまでリソースルームと呼んでいました)は、学級での生活に困り感をもつ児童・生徒が安心して学べる居場所です。少人数支援室にも指導員を配置し、他の教員と連携したより丁寧な指導を提供します。

令和7年度は、杉戸南中に新たに少人数支援室を設置し、設置済みの杉戸小、杉戸第二小、杉戸中とあわせて、町内4箇所の設置体制とします。

○杉戸南中少人数支援室人件費 4,885千円 (新)



予算額 4,885千円

財源内訳

・町のお金

4,552千円

・国のお金

333千円

未来像3 生涯を通じて学び、郷土に愛着を持てるまち

地域の文化財を身近に感じる、文化財特別展示会を開催します





【担当】社会教育課 町史·文化財担当 内線483

事業の機要

杉戸町の歴史と文化を身近に感じていただくため、令和 6年度に引き続き、令和7年度も文化財特別展示会を開催 します。

令和6年度は幸手市との共催事業で「幸手と杉戸の古墳時代」と題し、町内外から多くの方にご覧いただきました。令和7年度は、杉戸町の遺跡から出土した貴重な埋蔵文化財をテーマとした展示会を開催します。

展示では、縄文土器、埴輪、など、貴重な出土品を間近でご覧いただけます。展示を通して、杉戸町の原始・古代の生活や文化に触れていただけます。

○特別展示会関係費用 123千円



財源内訳

・町のお金 123千円

カルスタすぎと(図書館)の空調設備を更新します





【担当】図書館 / 生涯学習センター TEL31-2111

事業の概要

カルスタすぎと(生涯学習センターと町立図書館を併設)は平成 I 8年に開館し、I 9年経過しており、開館以来使用している空調機の調子が悪くなっています。

令和7年度は、図書館の空調機を更新することで、図書 館利用者が、快適に施設を利用できるようにします。

○空調機更新工事費 145,600千円 (新)

○監理費 3,562千円(新)



予算額 149,162千円

財源内訳

・町のお金 14,962千円

・町の借金 134,200千円

未来像4 自らの健康を守りながら安心して暮らせるまち

手話言語条例の制定、思いやり駐車場制度の看板設置を行います



【担当】福祉課 障がい福祉担当 内線264

事業の

概要

令和7年度中の制定に向け、手話言語条例の検討を進めています。条例制定の記念として、手話を身近に感じていただくため手話に関するイベントを実施します。

障がいのある方や歩行が困難な方の駐車区画の適正利用 を推進するため、思いやり駐車場制度案内看板を設置し、 障がい者の方などが利用しやすいようにします。

- ○条例制定記念イベント講演経費 200千円(新)
- ○思いやり駐車場制度案内看板購入費 300千円 (新)



予算額	500千円
財源内訳	
・町のお金	416千円
・国のお金	56千円
・県のお金	28千円

成年後見制度を利用しやすくなる体制を作ります



【担当】福祉課 社会福祉担当 内線263

事業の概要

成年後見制度とは、知的障がい・精神障がい・認知症等によってひとりで決めることに不安な人が、いろいろな契約や手続きをする際に、裁判所で選ばれた成年後見人のほか、同じ地域に暮らす様々な人がつながってご本人の思いを分かち合い、一緒に考えお手伝いする制度です。

成年後見に関する相談等の仕事を杉戸町社会福祉協議会にお願いすることで、その専門的知識を生かした個別的な 支援や制度の普及につなげることができ、必要な方にとっ て、制度を利用しやすくなる環境を作っていきます。

- 〇成年後見制度利用促進協議会委員報酬 40千円 (新)
- ○成年後見中核機関運営業務委託料 2,944千円 (新)



予算額	2,984千円
財源内訳 ・町のお金	2,984千円

地域医療体制や病院誘致に関するニーズ調査を行います



【担当】健康支援課 健康づくり担当 TEL34-1188

事業の機要

町民の健康づくりを広めるための計画である「杉戸町健康増進計画・食育推進計画」について令和9年度に改定を予定しており、改定の参考とするためのアンケート調査を令和7年度に実施します。

アンケートの中では、地域医療体制や病院誘致に関する項目を設け、住民のニーズに配慮した計画にできるようにしていきます。

○計画に係るアンケート調査業務委託料 2,874千円 (新)



予算額	2,874千円

財源内訳

・町のお金 2,874千円

がん治療による外見の変化に悩んでいる方へ助成をします



【担当】健康支援課 健康づくり担当 TEL34-1188

事業の概要

がん治療により、頭髪の脱毛、乳房の切除といった外見 が変わることがあります。

がん患者が「その人がその人らしく、これまでと同じような日々を過ごせる」よう、外見の変化に対応するために頭部につける「ウィッグ」や、胸部につける「胸部補正具」の購入費用の一部について、新たに助成をします。

○アピアランス支援事業補助金 I00千円 (新) (※アピアランス・・・外見、見た目という意味の英語)



100千円
50千円
50千円

帯状疱疹ワクチン予防接種(定期接種)が始まります



【担当】健康支援課 保健衛生庶務担当 TEL34-1188

事業の機要

帯状疱疹とは、水ぼうそうと同じウイルスによって皮膚にかゆみや痛みが発生し、重症の場合には赤い発疹が発生し徐々に痛みが強くなり、入院治療が必要になる場合もある病気です。成人の9割は帯状疱疹となる可能性があり、特に70歳代で発症する方が最も多く、80歳までに3人に1人がなる可能性があると言われています。

帯状疱疹を予防するためのワクチンは、令和7年度から 定期接種の対象となるため、スムーズに接種が開始できる ようにしてまいります。

(※定期接種・・・法律により、対象者や期間などが定められ、自治体主体で実施するもの)

○帯状疱疹ワクチン接種業務委託料 3,000千円 (新)



,000千円

財源内訳

・町のお金 3,000千円

未来像5 地域がつながり、安全で災害に強いまち

空き家対策を進めます



【担当】危機管理課 交通·防犯担当 内線284

事業の機要

空き家問題は、その約6割が相続に関することが原因となっています。そこで、空き家の増加を防ぐため「相続おしかけ講座」を開催し、適切な相続対策に関する知識を周知・啓発します。

そして、相続人が不存在の空き家について、家庭裁判所 が選任した弁護士などが管理や処分を行う「相続財産清算 人」制度を活用することで、問題の解決を図ります。

- ○相続おしかけ講座講師謝礼 50千円 (新)
- ○相続財産清算人関係費用 1,010千円 (新)



又答姑	1 060TM
予算額	1,060千円

財源内訳

・町のお金

1,035千円

・県のお金

25千円

住宅リフォーム工事の補助を開始します



【担当】建築課 開発建築指導担当 内線345

事業の概要

末永く、杉戸町に安心して住み続けるために、お住まいのお家の老朽化対策等のために実施するリフォーム工事について、その費用の一部の補助を開始します。

(リフォーム工事費の5%、補助上限額 | 0万円)

○住宅リフォーム工事費補助金 I,000千円 (新)



予算額	1,000千円

財源内訳

・町のお金 I,000千円

未来像6 魅力ある産業を育み、発信できるまち

経営を継続していく事業者を支援します





【担当】産業振興課 商工観光担当 内線309

事業の機要

事業者の高齢化や、後継者不足により、廃業を選択する 事業者が増加しています。

この問題を解決し、杉戸町の産業を守っていくために、 地道な販路開拓、人材育成、商品開発等に取り組む費用を 補助している「ビジネスパワーアップ補助金」を拡充し、 事業承継に取り組む事業者への支援を強化します。

○杉戸町商工会補助金(ビジネスパワーアップ補助金分) 4,000千円(一新)



財源内訳

・町のお金

4,000千円

農業祭と(仮称)東日本ご当地そば祭りを同時開催します





【担当】産業振興課 農業活性化担当 内線322

事業の概要

毎年 I I 月に「アグリパークゆめすぎと」にて実施している杉戸町農業祭において、東日本各地のご当地そばを集めた、「(仮称)東日本ご当地そば祭り」を同時開催します。

杉戸町は県内有数のそばの産地であることから、そばのおいしさや魅力を観光資源として、多くのそば愛好家や来場者に発信するとともに、杉戸産そばの消費拡大を図ります。

(※開催内容は変更になる可能性があります。)

○杉戸町農業祭実行委員会補助金 2,200千円 (一新)



予算額	2,200千円
財源内訳	

・町のお金 2,200千円

未来像7 機能的で自然と調和した快適なまち

杉戸高野台駅西口駅前広場の歩道を直します

【担当】都市施設整備課 道路治水担当 内線379





杉戸高野台駅は昭和61年に開駅し、38年以上が経過し、 タイルのはがれなどの老朽化が進んでいます。

利用者が安全に駅を利用できるよう、西口の駅前広場を アスファルト舗装による全体的な補修工事を行います。 (2年間での実施を予定しています。)

○杉戸高野台駅西口駅前広場歩道補修工事費

55,620千円(新)



55,620千円 予算額

財源内訳

・町のお金 5,620千円

・町の借金 50,000千円

安心・安全な道路環境を整えます







【担当】都市施設整備課 道路治水担当 内線379





車両や歩行者が安全に通行できる環境を整えるため、舗 装の補修や道路改良を計画的に進めています。

令和7年度の主な工事個所

○舗装補修工事

·町道1094号線(大字本郷) 4,952千円(一新)

·町道Ⅱ級20号線(杉戸Ⅰ丁目) 20,902千円(新)

○歩道補修工事

·町道804号線(高野台東 | 丁目) 4,964千円(一新)

○道路改良工事

·町道Ⅱ級10号線(大字堤根) 52,294千円 (新)



83.112千円 予算額

財源内訳

・町のお金 6,062千円

・国のお金 24,750千円

・町の借金 52,300千円

南側水路の維持管理を行います



【担当】都市施設整備課 都市計画整備担当 内線374

事業の機要

南側水路は杉戸町を南北に横断する、約9.5kmの水路です。農業用水路としての役割を終え、現在は護岸が崩れる危険性や、生活排水による水路の環境悪化が問題となっています。

令和7年度は、護岸が崩れる危険性が高い箇所の整備の 準備や、水が滞留している箇所の環境改善を図ります。

- ○南側水路整備設計業務委託料 4,242千円 (新)
- ○南側水路補修工事費 4,471千円 (新)



予算額 8,713千円

財源内訳

- ・町のお金
- 913千円
- ・町の借金 7,800千円

ごみ処理計画の策定、ごみ分別アプリの機能強化を行います



【担当】環境課 廃棄物担当 TEL38-0401

事業の概要

町で出たごみを、今後も計画的に処理していくために「一般廃棄物処理基本計画」を15年ぶりに新しくします。

また、外国人がごみの分別をしやすくなるよう、現在運用しているごみの分別アプリについて、英語、中国語での対応ができるように機能を強化します。

- ○計画策定支援業務委託料 7,200千円 (新)
- ○ごみ分別アプリ保守業務委託料 396千円
- ○ごみ分別アプリ(外国語版)導入業務委託料

1,650千円(新)



予算額 9,246千円

財源内訳

・町のお金 9,246千円

未来像8 信頼される行政運営を推進するまち

DX事業を推進します

概要



【担当】税務課 町民税担当 内線242 / デジタル推進室 内線206 / 行政委員会 内線402

事業の

現在、コンビニのマルチコピー機等で、マイナンバーカードを活用した戸籍や住民票関係の書類の発行ができますが、令和7年度からは、税関係の証明書も発行できるようになります。

その他にも役場業務のデジタル化を進めることで、住民 サービスの向上や業務の効率化を図ります。

○税証明書コンビニ交付関係費用

1,912千円(新)

○電子住宅地図システム利用料

815千円 (新)

○選挙開票集計システム導入委託料

935千円 (新)



予算額	3,662千円
J JT PY	

財源内訳

・町のお金

1,957千円

・国のお金

770千円

・県のお金

935千円

将来世代への選挙啓発を行います





【担当】行政委員会 内線402

事業の概要

町内の小・中学生に対して選挙の啓発を行います。啓発 事業を通して今から選挙を身近に感じることで、将来の投 票率の向上を目指します。

○消耗品費(啓発用投票用紙等) 46千円 (新)



予算額	46千円
財源内訳 ・町のお金	46千円
・可のの立	40 T FJ

議会だよりを、より身近なものにしていきます



【担当】議会事務局 内線224



「議会だより」は町の議員が町長に対して質問した内容 や、議会に関する情報が掲載され、定例会ごとに議員自ら が作成し発行しています。

令和6年度より、町民の皆さんに手に取ってもらえる 「議会だより」となるよう、視察や研修会を行い、試行錯 誤を繰り返しながらリニューアルに取り組んできました。

令和7年度からは、カラーページの数を増やすことにより、誰もが読みやすく、興味を持ち、思わず手に取って読みたくなるような議会だよりとしていきます。

○印刷製本費 3,747千円



予算額	3,747千円
財源内訳 ・町のお金	3,747千円

IV 令和7年度 特別会計予算の概要

	会計区分	予算(案)額	伸び率	頁
ı	国民健康保険特別会計	4,668,141千円	△3.0%	19
2	後期高齢者医療特別会計	874,442千円	2.7%	21
3	介護保険特別会計	3,864,065千円	6.6%	23
4	水道事業会計	1,642,845千円	△4.4%	25
5	下水道事業会計	1,360,620千円	△0.8%	27
	(特別会計合計)	12,410,113千円	0.3%	

1 国民健康保険特別会計

予算額

46億6,814万1千円(対前年度比△3.0%)

目的

国民健康保険に課せられた使命とその性格を考え、租税公平主義に基づいて保険税を賦課 徴収するとともに、保険給付及び保健事業を適正に行うことを目的としています。

主な歳入・歳出の内容

- ○主な**歳入**の内容は、国民健康保険税7億9,672万7千円、県支出金34億1,757万9千円、繰入金4億2,033万3千円となっています。
- ○主な**歳出**の内容は、保険給付費33億8,349万1千円、国民健康保険事業費納付金11億8,614万1千円、保健事業費(特定健診・特定保健指導を含む)6,096万9千円となっています。

◇5か年の当初予算額等の推移

			歳入(千円)		主な歳出	
年度	当初予算額 (千円)	国民健康 保険税	一般会計からの 繰入金	その他の収入 (国や県からの 支出金など)	保険給付費 (千円)	被保険者数 (人) ※
R3	5,097,927	803,974	268,079	4,025,874	3,752,483	10,161
R4	5,048,141	790,469	268, 232	3, 989, 440	3,712,404	9,479
R5	4,899,924	875,566	270,436	3,753,922	3,590,987	9,060
R6	4,811,104	745, 209	434, 208	3,631,687	3,528,460	8,404
R7	4,668,141	796,727	420,333	3,451,081	3, 383, 491	8,034

※R6-R7は推計値

病気やけがの時でも、安心して医療が受けられます

【担当】町民課 国民健康保険担当 内線252·454

業の概要

被保険者(国保に加入している町民)が病気やけがをし たときに、医療費の一部を支払うだけで、診察を受けるこ とができます。

また、出産や死亡したときの経済的負担を軽減するた め、一定の金額を支給します。

○保険給付費

3,383,491千円 ・療養給付費等の支給 3,361,415千円 ・出産育児一時金の支給 12,006千円 ・葬祭費の支給 4,250千円

·診療報酬明細書審査支払事業



【国保マスコット 健康まもるくん 】

3.383.491千円 予算額

健康づくりを支援します

【担当】町民課 国民健康保険担当 内線252・454

業の概要

被保険者(国保に加入している町民)の病気予防、また は早期発見による重症化防止のため、特定健康診査や特定 保健指導等を行います。

○保健事業費

60,969千円 ·特定健康診查事業 30,700千円 ·特定保健指導事業 2,394千円 ・がん検診負担金 11,908千円 ・人間ドック補助金 10,080千円

など



【国保マスコット 健康まもるくん 】

60,969千円 予算額

5,820千円

2 後期高齢者医療特別会計

予算額

8億7,444万2千円(対前年度比+2.7%)

目的

埼玉県後期高齢者医療広域連合が保険者として運営する後期高齢者医療制度において、被保険者と広域連合との橋渡し的な役割として行う、保険料の徴収事務、申請や届出の受付け及び資格確認書等の交付業務に関する歳入と歳出を経理するために設けられたものです。

主な歳入・歳出の内容

- ○主な**歳入**の内容は、後期高齢者医療保険料7億1,481万1千円、繰入金1億5,862万3千円となっています。
- ○主な歳出の内容は、後期高齢者医療広域連合納付金8億6,481万6千円となっています。

◇5か年の当初予算額等の推移

		歳入(千円) 主な歳出		歳入(千円)		
年 度	当初予算額 (千円)	後期高齢者 医療保険料	その他の収入 (国や県からの 支出金など)	後期高齢者医療 広域連合納付金 (千円)	被保険者数※ (人)	
R3	610,004	493,423	116,581	600,698	7,387	
R4	712,815	573,933	138,882	701,287	7,840	
R5	757,907	615,491	142,416	748,346	8,268	
R6	851,446	690,924	160,522	841,999	8,612	
R7	874,442	714,811	159,631	864,816	8,895	

※R6-R7は推計値

後期高齢者医療制度の安定的な運営に取り組みます

【担当】町民課 後期高齢者医療担当 内線259·456

事業の概要

後期高齢者医療制度の財源の約 I 割は、被保険者(後期 医療に加入している町民)から徴収される保険料で賄われ ています。誰もが安心して医療を受けられるよう、保険制 度を安定的に運営するため、保険料の金額は埼玉県後期高 齢者医療広域連合が決定しています。決定された保険料を 町が徴収し、広域連合に納付しています。

また、所得の少ない方に対しては保険料を軽減します。 軽減した保険料は、町と県で負担をしています。(町の負担分は保険基盤安定負担金として広域連合に納付しま す。)

○後期高齢者医療広域連合納付金納付事業 864,816千円



予算額 864,816千円

後期高齢者医療保険の手続きを円滑に行います

【担当】町民課 後期高齢者医療担当 内線259·456

事業の概要

資格に関する手続きを行うほか、高額療養費や葬祭費の 支給などの各種申請を受付します。

なお、後期高齢者医療保険の加入状況は、令和6年12月 末現在8,522人です。

- ○資格確認者等の交付と各種申請の受付 5,708千円
 - ・資格確認書等を郵送または窓口で交付します。
 - ・高額療養費等の各種申請書を受付します。
- ○保険料の賦課と徴収事務 2,967千円
 - ・保険料の決定通知書等を作成します。
 - ・保険料の徴収管理を行います。



予算額 8,675千円

3 介護保険特別会計

予算額

38億6,406万5千円(対前年度比+6.6%)

目的

介護保険は、加齢に伴う疾病等により介護を必要とする状態になっても、できる限り自立した日常生活を送ることができるよう、高齢者の介護を社会全体で支える制度です。この介護保険制度について、適正な運営を行うことにより給付と負担の関係を明確にし、利用者の方が必要なサービスを受けられるようにすることを目的としています。

主な歳入・歳出の内容

○主な**歳入**の内容

- ・第 | 号被保険者の介護保険料は、9億853万2千円となり、前年度と比較して221万5千円、0.2%の減となっています。
- ・保険給付費等に対する主な財源は、国庫支出金7億8,984万3千円、支払基金交付金9億 9,566万2千円、県支出金5億6,039万円となっています。
- ・繰入金のうち、町が負担する一般会計繰入金は、5億8,918万9千円となっています。

○主な歳出の内容

- ・歳出予算の根幹をなす保険給付費については、給付実績等に基づいた予算編成をした 結果、36億2,147万6千円となり、前年度と比較して 1 億7,047万9千円、4.9%の増と なっています。
- ・地域支援事業費のうち、介護予防・生活支援サービス事業費は4,703万3千円、一般介護予防事業費は1,900万4千円、包括的支援事業・任意事業費は8,606万9千円となっています。

◇5か年の当初予算額等の推移

	当初予算額(千円)	歳入(千円)			主な歳出	各年度末	
年度		介護保険料	一般会計から の繰入金	その他の収入 (国や県からの支 出金など)	保険給付費 (千円)	被保険者数 (人) ※	
R3	3, 289, 580	822,495	490,139	1,976,946	3, 123, 161	14,807	
R4	3,459,777	806,933	504,184	2,148,660	3, 245, 571	14,835	
R5	3,561,913	817,510	527,496	2,216,907	3, 388, 762	14,830	
R6	3,625,030	910,747	548,927	2, 165, 356	3,450,997	14,935	
R7	3,864,065	908, 532	589,189	2,366,344	3,621,476	14,937	

※R6-R7は推計値

介護を必要とする方が適切なサービスを受けられます

【担当】高齢介護課 介護保険担当 内線315

事業の概要

介護が必要となった被保険者が費用の一部を負担することで、適切な介護サービスを受けることができます。

主なサービスとしては、自宅で生活するため介護やリハビリを受ける居宅介護サービス、介護老人福祉施設などの要介護者が自宅から移り住んで介護を受ける施設介護サービスなどがあります。

○介護給付費総額

3,621,476千円

・うち居宅介護サービス給付事業 1,508,687千円

·うち施設介護サービス給付事業 1,275,240千円 など



予算額 3,621,476千円

介護認定審査会のデジタル化(DX化)を行います

【担当】高齢介護課 介護保険担当 内線500

事業の概要

介護認定審査会において資料のペーパーレス化や会議の リモート開催を導入することで、効率的で迅速な要介護認 定を行い、申請から結果通知までの日数の短縮に努めま す。

○タブレット端末購入費(17台) 3,829千円(新)

○システム導入等事務費 1,649千円(新)



予算額 5,478千円

4 水道事業会計

予算額

16億4千284万5千円(対前年度比△4.4%)

目的

日常生活に欠くことのできないライフラインであり、安心・安全な水道水を提供することを目的とします。

主な歳入・歳出の内容

令和7年度の水道事業は、給水戸数20,650戸、年間総給水量5,106,000㎡、一日平均給水量13,989㎡を業務の予定量としています。

給水収益は増加したものの、水道事業収益全体は下降傾向となっていることから、対 前年度比△4.4%となっています。

老朽化した配水場設備及び配水管の更新、並びに耐震化工事を実施し、水道水の安定的な供給を図るとともに、水質検査を強化し、安全性の確保に努めます。

また、水道事業経営の指針となる経営戦略の改定に着手し、水道事業の経営改善を図ります。

◇5か年の当初予算額等の推移

	当初予算額	主な歳入	参考		
年度	(千円)	給水収益 (千円)	企業債償還費 (千円)	企業債残高 (千円)	
R3	1,560,084	884,857	122,989	1,116,820	
R4	1,724,734	882,664	124,791	992,029	
R5	1,632,259	867,842	126,632	865,397	
R6	1,717,730	813,587	128,512	1,036,886	
R7	1,642,845	819,224	148,624	1,087,503	

※R6-R7は推計値

安心安全な水道水を供給します

【担当】上下水道課 TEL37-1232

事業の概要

老朽化した配水場設備及び配水管工事を実施し、施設の 更新を図り、水道水の安定的な供給を図ります。

また、PFAS対策として定期的に水質検査を実施し、一層の安全性の確保に努めます。

- ○配水場整備工事 106,426千円
- · 中央監視装置更新工事費
- ・第二配水場系取水井定期点検・改修工事など
- ○配水管布設工事 184,980千円
- · 木野川地内配水支管布設替工事
- ・東口通り線整備に伴う配水管移設工事など
- ○水質検査
- · PFAS検査(年4回) 540千円



予算額 291,946千円

経営戦略の策定を始めます

【担当】上下水道課 TEL37-1232

事業の概要

水道事業経営の指針となる、「経営戦略」の改定に着手します。

上水道事業経営審議会を開催し、「経営戦略」について 審議します。

- ○上水道事業経営審議会審議員 (報酬及び費用弁償) 9人 367千円(新)
- 〇水道事業経営戦略改定等支援業務委託料 3,883千円(新)



予算額 4,250千円

5 下水道事業会計

予算額

13億6,062万円(対前年度比△0.8%)

目的

公共用水域の水質保全並びに公衆衛生の向上による生活環境の改善を図るため、公共下 水道を整備します。

主な歳入・歳出の内容

- ○杉戸町における下水道事業については、市街地は平成2年度より、豊岡地区は平成8年度より供用を開始しており、現在も事業認可区域内において下水道の整備を行っています。
- ○下水道事業では令和2年度より地方公営企業法を適用し、企業会計方式による予算へ移 行しています。主な事業としては、東武動物公園駅東口通り線整備に伴う下水道移設工 事及び下水道施設更新に向けた準備等を予定しております。

◇当初予算額等の推移

	当初予算額 (千円)	主な歳入	参 考※		
年度		下水道使用料収入 (千円)	企業債償還費 (千円)	企業債残高 (千円)	
R3	1,520,094	324,124	433, 194	3,912,744	
R4	1,478,302	353,301	430,733	3,668,311	
R5	1,585,037	346,484	416,441	3,422,870	
R6	1,371,622	341,551	399,469	3, 230, 984	
R7	1,360,620	337,150	379,712	2,966,222	

※R6-R7は推計値

下水道管移設工事を行います

【担当】上下水道課 TEL37-1232

事業の概要

東武動物公園駅東口通り線整備に伴い、既設下水道管路の一部について、新しく広がった歩道部分に移設する工事を実施します。

○東武動物公園駅東口通り線整備に伴う下水道移設事業 26,910千円



予算額 26,910千円

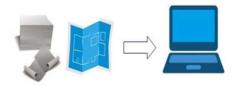
下水道台帳の電子化(DX化)を行います

【担当】上下水道課 TEL37-1232

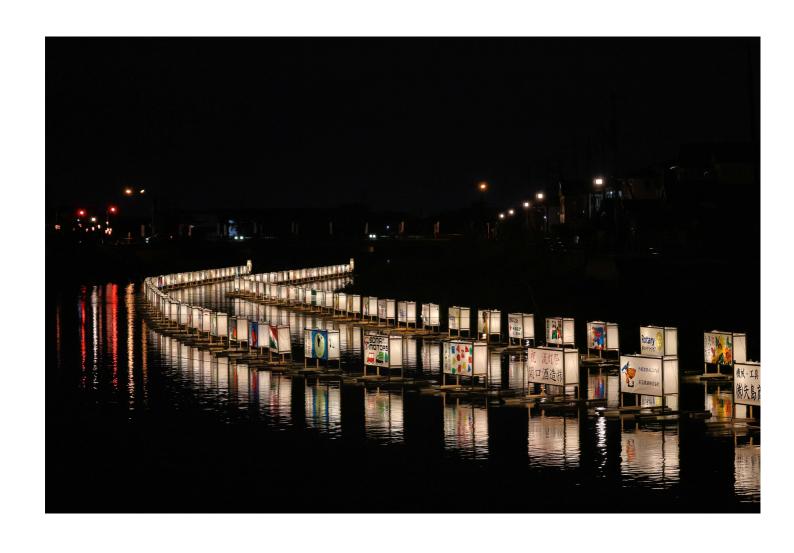
事業の概要

下水道事業の持続性を向上させるため、施設情報や維持管理情報をデータ管理し、業務の効率化やこれまでのデータを活用した維持管理を実現するため下水道台帳の電子化(DX化)を実施します。

○下水道台帳の電子化費用 14,399千円 (新)



予算額 14,399千円



令和7年度 杉戸町当初予算の概要

発行 埼玉県北葛飾郡杉戸町 埼玉県北葛飾郡杉戸町清地2丁目9番29号 電 話 0480-33-1111 (代表) FAX 0480-33-4550 ホームページアドレス http://www.town.sugito.lg.jp/ 編集 杉戸町総合政策課